令和7年度 事業計画(案)

自 令和7年4月 1日 至 令和8年3月31日

1. 活動方針

発災時の被災者救援の実践と救援力向上のため、ボランティア、企業、各種団体、地方自治体と協働しつつ、民間主体の災害救援ボランティア活動の遂行に取り組む。

また、平時から、災害ボランティア活動の必要性を広く周知し、ひとりでも多くの救援参加を促すため、公的機関と協力・分担し、効率的な運営を目指す。

2. 主な事業計画

- (1) 災害救援ボランティアの養成・訓練
 - ① 公的合同防災訓練等への参加
 - ・以下の訓練に、災害ボランティアセンターや救援業務の従事者として参加 令和7年9月28日 富岡市総合防災訓練 (会場 富岡市立髙瀬小学校 富岡市髙瀬761-1)

※会員あてお知らせし、参加者を募る(予定)

- ② その他、関連行事への参加等による情報収集や技術の習得と普及
- ③ 定期総会時に、講義型式の研修会を設け、関連する知識や情報を修得
- (2) 自治体等との連携により、災害救援実働体制を維持

群馬県や県内市町村、各社会福祉協議会等との交流や行事共催・参加等を通じて連携や訓練にあたり、災害時に実働できるよう備える。

伊勢崎市ほか自治体等と非常時の救援の約束を維持。

(3) 防災意識の啓発

総合防災訓練等において展示や解説などを行う。

(4) 災害ボランティア事業

会もしくは、会員個人により、県内や近隣で大規模な災害が起きた場合に、随意で 被災地等における災害ボランティア活動を行う。

(5) その他

その他、災害ボランティア活動に必要な事業、情報共有、啓発や広報等を行う。

3. 諸会議関係

次の会議を必要に応じて開催する。

· 定期総会、理事会

※定期総会において議事終了後には出席者間で情報や意見の交換を行う。